

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																			
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	警備使用時の装備品の再利用及び再資源化の推進。 梱包材の削減等			3.9			6.3				11.6	12.4									
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	現場で使用する車両運転手に対し、アイドリングストップの意識づけと、活動共有。 現場で不要となった電池等不燃物等の回収及び分別処理。						6.6										15				
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用							6.4	6.6													
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9			6	7				12	13.3	14	15						
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用												12.6									
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用								7.2						13							
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用												12.2	13	14	15						
公正な事業慣行	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用							6.3				11.6	12 12.5	13	14	15						
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	警備業において高い倫理性・規律は社内外において求められているものであり、定期的に社内講習時に反復教育を実施している。																		16 16.5		
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	ステークホルダーも有効活用し、常に中立な立場で事案を考察・維持出来るよう安全管理部の設置と運営を実施している。																			16	
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	安全管理部において定期的に社内講習（ITリテラシー教育）を実施し、特に情報資産利用の防止に努めている。								8.2 8.3	9											
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	特にITリテラシーへの理解と教育の実施。 書類にて保管が必要な個人情報については、厳重な管理体制の構築をしている。 SNSリテラシーについての教育を計画準備中。																			16	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																				16	
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用						5			8		10	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	現場持参可能なWEBカメラ（音声交互通信可）の導入。 安全管理部による定期的な現場巡察を行い、直接的な現場教育の実施。			3.9												12.4					
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	リース会社との連携によるNETIS登録保安資材商品（国交省認定）の積極的活用。 現場（道路上）で視認性・安全性の向上。														9						

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)